

**業務用**

# 12.7 s q. アングルインパクトレンチ (コンポジットタイプ) No.JAP491



## 取扱説明書

### 安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークをつけています。

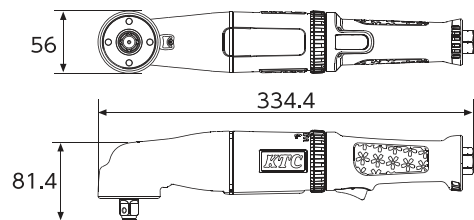
|  |              |  |      |
|--|--------------|--|------|
|  | 拡大損害が予想される事項 |  | 必ず行う |
|  | 禁止行為         |  | 分解禁止 |

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み  
のうえ、正しく使用してください。

| <b>警告</b> 死亡や重傷の原因となる。 |                               |                               |
|------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 絵表示                    | 重要事項                          | 危害・損害                         |
|                        | ●ガソリン、ガス等の引火性の高い危険物の近くで作業しない。 | 爆発、発火により死亡や重傷を負う原因となる。        |
|                        | ●回転している先端部に触らない。              | 重傷となるケガの原因となる。                |
|                        | ●ソケット等の先端工具を装着した状態で空転させない。    | 先端工具が飛び、器物破損または重傷となるケガの原因となる。 |

| <b>注意</b> ケガや器物損傷の原因となる。 |                                    |                      |
|--------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 絵表示                      | 重要事項                               | 危害・損害                |
|                          | ●工具本来の使用用途以外には使用しない。               | ケガや器物破損の原因となる。       |
|                          | ●分解・改造しない。                         | ケガや器物破損の原因となる。       |
|                          | ●投げ、落とすなど衝撃を与えない。                  | 本体の破損や器物破損の原因となる。    |
|                          | ●本製品に割れ、欠け、摩耗、変形等の異常が見られた場合は使用しない。 | ケガや器物破損の原因となる。       |
|                          | ●空回転させない。                          | 本体の破損の原因となる。         |
|                          | ●ハンマー等で叩いて衝撃を加えない。                 | ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。 |
|                          | ●圧縮空気以外の動力源を使用しない。                 | ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。 |
|                          | ●製品を濡らさない。                         | 本体の破損の原因となる。         |
|                          | ●使用時は保護メガネ、耳栓、安全帽、防塵マスク、安全靴を着用する。  | ケガの原因となる。            |
|                          | ●定期的に保守点検を行い、異常が認められる場合は使用を中止する。   | ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。 |
|                          | ●作業に適した服装で作業する。                    | ケガの原因となる。            |

# 製品寸法



<梱包内容>  
 本体・ハンドル・エアカプラ・  
 エアツール用オイル・取扱説明書(本紙)

# 諸元

| No.JAP491 |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| ドライブ角     | 12.7sq.                         |
| 先端工具止め方式  | リング止め式(ピン穴あり)                   |
| 能力ボルト径    | M12                             |
| 無負荷回転数    | 3700rpm                         |
| 最適使用空気圧   | 0.62MPa(動圧)                     |
| 無負荷空気使用量  | 0.10m <sup>3</sup> /min(3.7cfm) |
| エアインレット   | PT1/4"                          |
| 使用エアホース内径 | 8mm                             |
| 重量        | 1.6Kg                           |

# 使用方法

**注意** ケガや器物損傷の原因となる。

| 絵表示 | 重要事項                        | 危害・損害          | 絵表示 | 重要事項                    | 危害・損害          |
|-----|-----------------------------|----------------|-----|-------------------------|----------------|
| ❗   | ●作業対象物を確実に保持する。             | ケガや器物破損の原因となる。 | ❗   | ●作業対象物を確実に保持する。         | ケガや器物破損の原因となる。 |
| ❗   | ●先端工具の交換は必ずエアカプラを取り外してから行う。 | ケガや器物破損の原因となる。 | ❗   | ●エアカプラを確実に取り付ける。        | ケガや器物破損の原因となる。 |
| ❗   | ●清浄で完走した圧縮空気を使用する。          | 本体破損の原因となる。    | ❗   | ●先端工具がしっかり装着されているか確認する。 | ケガや器物破損の原因となる。 |
| ❗   | ●専用の先端工具を使用する。              | ケガや器物破損の原因となる。 |     |                         |                |

## ●使い方

①使用目的にあった先端工具(ソケットなど)をドライブ角に取り付ける。

⊘ 連続して1分以上稼働させない。異常劣化する恐れがある。

②エアカプラを取り付ける。

❗ ソケット等の先端工具はインパクトレンチ用を使用する。

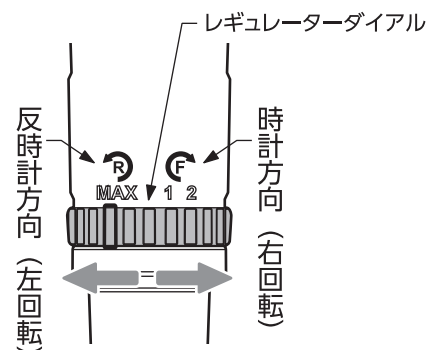
③回転方向を確認し、強さをレギュレーターダイヤルで調整する。

- ・時計方向(右回転) : 数字が大きくなるほど力が強くなる。
- ・反時計方向(左回転) : 強さ最大。調整はできません。

❗ 推奨エア圧 : 0.6~0.7MPa (6~7Kgf/cm<sup>2</sup>)

④ボルト、ナットに先端工具を合わせる。

⑤トリガーを押し、回転させる。



⑥作業が完了したらトリガーを離し、回転が止まるのを確認する。

- 使用後はエアインレット部よりオイルを数滴注油する。
  - エアインレット部からホコリやゴミが入らないように保管する。
- 確認** ●トルク制御機能は有しておりません。作業後はトルクレンチで規定のトルク値で締めてください。

## ●お使いになるエア(圧縮空気)について

- ⊘ 劣化したエアホースは使用しない。
- ❗ エア配管にはフィルター、レギュレーター、オイラーを装備する。
- ❗ コンプレッサの配管は定期的に清掃し、ドレンや水分を除去する。
- ❗ エア機器全体で使用する十分な能力のコンプレッサ、配管及びホースを使用する。
- ❗ 付属のエアカプラを使用する。

## ●トラブルシューティング

- 動かない・・・
  - ・エアツールのスイッチは正常ですか。
  - ・エアホースは接続されていますか。
  - ・エアが来ていますか。
  - ・コンプレッサは正常に稼働していますか。
- 本来の力が得られない・・・
  - ・エア圧は適正ですか。高すぎても低すぎても×。
  - ・エアホースの内径は適正ですか。
  - ・エアコンプレッサの能力は十分ですか。
  - ・レギュレーターは適正に調整されていますか。

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

製品情報 <http://ktc.jp/>

お客様窓口

製造国：台湾

☎ (0774)46-4159

E-mail : support@kyototool.co.jp

FAX (0774)46-4359

電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00

(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T65033-0,15,04,KTC